

# 第98期 営業の中間ご報告

2021年4月1日から2021年9月30日まで

## ミニディスクロージャー誌



当行キャラクター  
チカッパ

人、まち、地域を「動かす人」がいる銀行へ



北九州市立自然史・歴史博物館（北九州市八幡東区）

写真提供：福岡県観光連盟



## 目次

- ごあいさつ…………… 1
- 経営方針…………… 2
- ちくぎんトピックス…………… 3
- お客さまへの大切なお知らせ…………… 5
- 株主の皆さまへ…………… 6
- 業績ハイライト…………… 7
- 財務のご報告（単体）…………… 10

## 筑邦銀行のプロフィール

設立	昭和27年12月23日
総資産	9,177億円
預金・譲渡性預金	8,245億円
貸出金	5,385億円
資本金	80億円
株主数	2,749名
従業員数	544名
店舗数	44か店 <sup>(注)</sup>

(注) 店舗内店舗形式は9か店  
2021年9月30日現在

## ごあいさつ

### 人、まち、地域を「動かす人」がいる銀行へ

皆様には、平素より筑邦銀行をご愛顧いただき誠にありがとうございます。

2021年度前半のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による経済活動の停滞が続き、経済効果が期待された東京オリンピックも無観客の開催となるなど、依然厳しい状況の中にありました。しかしながら、徐々にワクチン接種が進むとともに、治療薬の開発など環境は好転しつつあります。今後は政府による財政出動と共に、各種支援政策による経済活動の持ち直しが期待されます。コロナ禍の終息については未だ予断を許しませんが、ポストコロナを見据えた経済活動の再開は始まっております。当行もお取引先のかみ細かな実態把握に努め、必要なサポートを提供して参ります。

さて、筑邦銀行は2021年4月より2024年3月までの3年間におよぶ「中期経営計画2021」を開始いたしました。この中期経営計画のスタートに併せ、経営環境の激変に対応した新たなビジネスモデルにふさわしい経営理念を策定いたしました。具体的には、「動かす人が活躍する組織」「ベストパートナーへの挑戦」「正しい倫理観がすべての出発点」の3点を掲げました。新しい経営理念には、人を動かし、心を動かし、未来を動かす行員が、お客さまそして地域にとって最良のパートナーとなり、正しい倫理観に基づいた行動力を発揮するという私たち役職員の思いを込めました。また、新しく当行が目指すべき方向性や視点を、スローガン「人、まち、地域を『動かす人』がいる銀行へ」に込めております。そのための重点取組項目として、預金・貸出金業務を深掘りする「既存ビジネスの深化」、資産運用支援や事業承継支援、また中小企業向け企業型確定拠出年金導入支援などの「新たなビジネスへの挑戦」、それを可能とするための人材確保やデジタル化の推進などの「強靱な経営基盤の構築」の3つを掲げております。外部提携先とのアライアンス戦略の推進や、金融の枠や地域の枠を越えた支援ビジネスにも挑戦していく所存です。

筑邦銀行は、お客さまのお取引満足度の向上に努めるとともに、地方銀行そのものが地域の有力な金融サービス産業であるとの認識の下、地域の課題解決と地域経済の活性化に尽力して参ります。今後も一層のご愛顧を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2021年12月

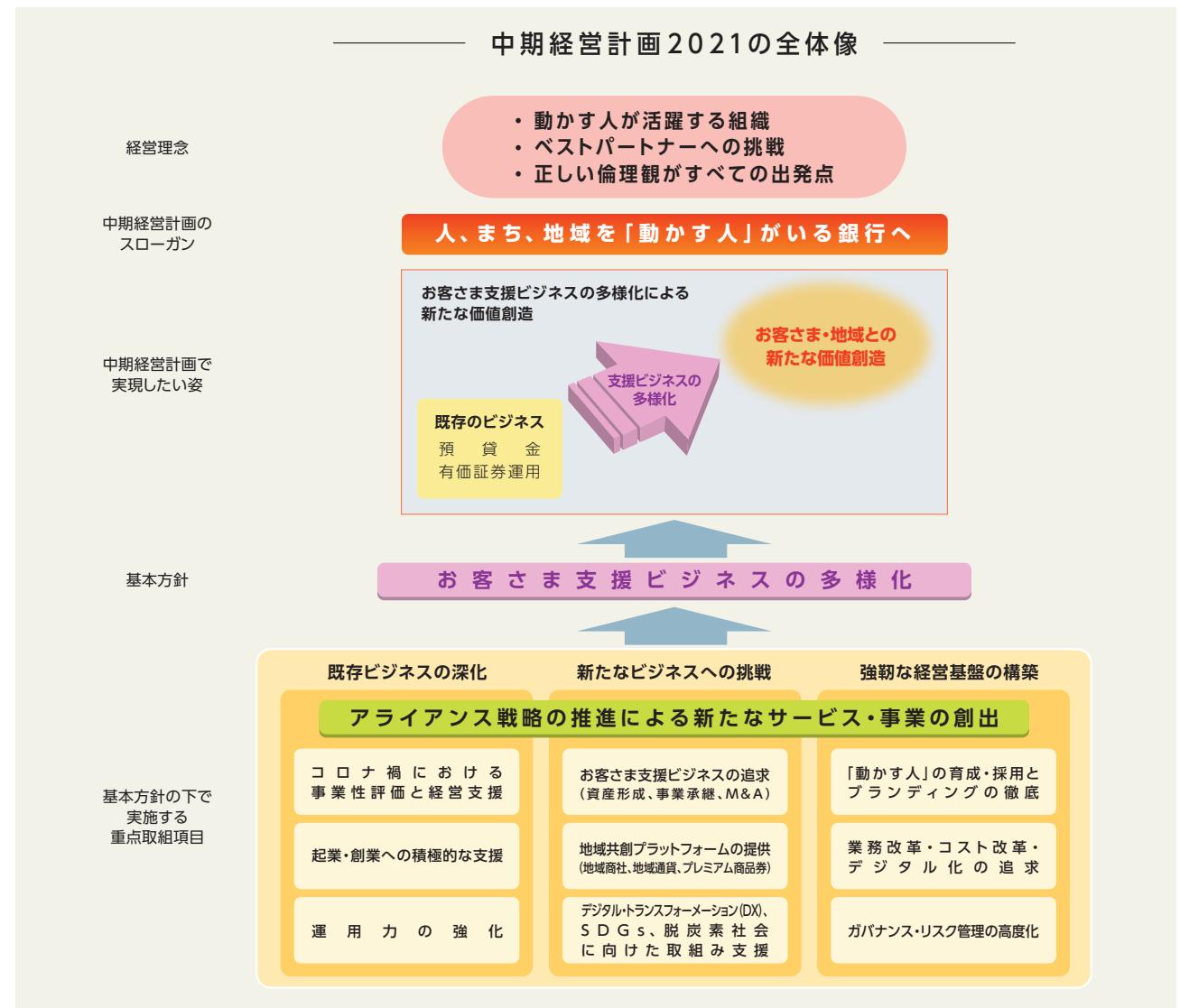


頭取 佐藤 清一郎

 当行はSDGs(持続可能な開発目標)への取組みを全従業員で行います。

## 経営方針

当行は2022年12月に創立70周年、2023年2月に開業70周年を迎えます。これもひとえに、お客さま、地域社会、株主の皆さまの永年に亘るご支援とそれに応じてきた先輩行員の努力の賜物だと感謝申し上げます。こうした70周年という節目を含む2021年4月から2024年3月までの3年間を「中期経営計画2021」としてスタートさせました。



## シェアサイクルサービス「Charichari」の駐輪ポートを設置

2021年7月



当行はneuet（ニュート）株式会社と連携し、同社が運営するシェアサイクルサービス「Charichari（チャリチャリ）」の駐輪ポートを4営業店の敷地内に設置しました。シェアサイクルサービスの駐輪ポートを金融機関の支店に設置する取組みは福岡県内で初、neuetと金融機関との連携は全国初です。

駐輪ポートの自転車



## OLTAとの新たな共同事業「INVOY」の実施

2021年9月



当行は2021年3月よりOLTA株式会社と共同で「筑邦銀行クラウドファクタリング powered by OLTA」を取扱っておりますが、このたび同社が提供するクラウド入出金管理サービス「INVOY」の共同推進を開始いたしました。INVOYでは適格請求書等保存方式（インボイス制度）対応の請求書の作成が可能となる機能に加え、複数金融機関の残高・入出金明細を確認できる統合通帳機能等、お客さまの利便性向上につながる機能の追加を予定しております。法人・個人事業主のお客さまに統合通帳機能をご提供するの、九州に本店をおく金融機関では当行が初めてとなります。

\*INVOYは、OLTA株式会社の完全子会社であるFINUX株式会社が提供しております。



## 第8回宗像国際環境会議へ協賛

2021年10月



分科会「環境問題と公益資本主義」

昨年に続き、宗像国際環境会議に協賛いたしました。第8回となる今回は2021年10月8日から10日にリモートで開催され、政府が2050年のカーボンニュートラルを国際公約して初めての開催ということで、例年に増して内外から注目される会議となりました。当行は、分科会「環境問題と公益資本主義」のスポンサーとして講師に原文人氏（BracNet会長・アライアンス・フォーラム財団会長）、入野野真弓氏（当行・九州電力・SBIホールディングスが共同で設立した合弁会社「株式会社まちのわ」代表取締役社長）を招聘し、運営支援を行いました。

## 日本環境設計と資源循環型貢献事業「BRING」を協業

2021年10月



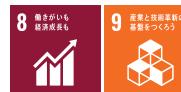
当行は日本環境設計株式会社と、不要な衣料品を回収し、リサイクルやリユース等で循環させる事業「BRING」を協業いたしました。2021年10月1日から2021年11月30日の間、3営業店の店頭で回収BOXを設置し、使用済衣料品の回収を行いました。回収した衣料品は、リユースやリサイクルに活用されます。「BRING」の回収BOXを金融機関の支店に設置する取組みは全国初となります。



使用済衣料品回収BOXを設置

## 「enpay(エンペイ) for 筑邦銀行」サービスの取扱開始

2021年11月



当行はフィンテック企業の株式会社エンペイとの共同で、保育園、学校や塾、習い事等における集金業務のキャッシュレス化・デジタル化をサポートする「enpay (エンペイ) for 筑邦銀行」の取扱いを開始いたしました。本サービスでは、請求者側は月謝などをLINEで請求・集金でき、またリアルタイムで支払状況を把握できるので業務負担が軽減されます。支払者側もスマートフォンに届く通知から簡単に決済できます。



# ■ お客さまへの大切なお知らせ

## ■ 振込手数料の一部改定について

2021年10月1日（金）より、一般社団法人全国銀行資金決済ネットワークにおける内国為替制度運営費の創設を踏まえて、振込手数料を次の通り一部改定いたしました。

改定内容 (消費税込)				
振込区分	振込金額	改定前	改定後	改定金額
他行宛 窓口受付	3万円未満	660円	<b>605円</b>	<b>▲55円</b>
	3万円以上	880円	<b>770円</b>	<b>▲110円</b>



## ■ 外国仕向送金に係る手数料の改定について

2021年11月1日（月）より、外国仕向送金に係る手数料を改定いたしました。この改定は、マネー・ローンダリングおよびテロ資金供与対策への厳格な対応が求められる中、適切な確認を行うための事務コストの増加等を踏まえたものです。何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

手数料種類		改定前	改定後
仕向送金手数料	窓口	4,300円	<b>5,000円</b>
	外為Web	3,300円	<b>4,000円</b>
円為替手数料		送金額×0.05%	送金額×0.05%
	最少金額	2,000円	<b>2,500円</b>
外貨取扱手数料		送金額×0.05%	送金額×0.05%
	最少金額	1,500円	<b>2,500円</b>



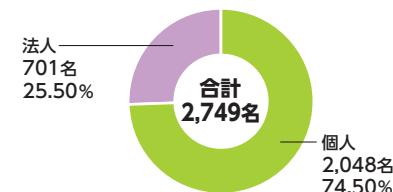
# ■ 株主の皆さまへ

## 株式の状況

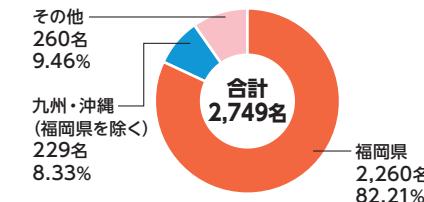
(2021年9月30日現在)

発行済株式の総数 6,249,020株  
株主数 2,749名

### ▶ 株式の所有者別分布状況



### ▶ 株主の地域別分布状況



## 株式のご案内

- |                  |                           |                  |  |
|------------------|---------------------------|------------------|--|
| 1. 事業年度          | 毎年4月1日から翌年の3月31日まで        | 6. 同 連絡先         | 日本証券代行株式会社 代理人部<br>TEL 0120-707-843 (フリーダイヤル)  |
| 2. 期末配当金受領株主確定日  | 毎年3月31日                   | (郵 送 先)          | 〒168-8620 東京都杉並区和泉二丁目8番4号                      |
| 3. 中間配当金受領株主確定日  | 毎年9月30日                   | 7. 上 場 証 券 取 引 所 | 日本証券代行株式会社 代理人部<br>証券会員制法人 福岡証券取引所             |
| 4. 定 時 株 主 総 会   | 毎決算日後3か月以内に開催             | 8. 公 告 方 法       | 電子公告 ただし、電子公告をすることができない<br>場合は福岡市で発行する西日本新聞に掲載 |
| 5. 株 主 名 簿 管 理 人 | 日本証券代行株式会社<br>特別口座の口座管理機関 |                  |  |

### (ご案内)

- 配当金のお受取りは、当行本支店の預金口座振込をご指定いただきますと、早くて便利です。
- 株主様の住所変更、買取請求、配当金受取の振込指定その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（日本証券代行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、日本証券代行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（日本証券代行）にお問合せください。
- 未受領の配当金につきましては、日本証券代行本支店でお支払いいたしますのでお申し出ください。

## 株主優待制度のご案内

「株主優待制度」は、株主の皆さまからの日頃のご支援・ご愛顧にお応えするとともに、当行株式への投資魅力を高め、より多くの方々へ長期間保有していただくことを目的として実施しております。

所有株式数100株（1単元）以上保有する株主さまに対し、当行オリジナルQUOカード500円を贈呈し、さらに保有期間12ヶ月以上の株主さまには保有株式数に応じて、当行オリジナル株主優待カタログから地元（福岡県、鳥栖市、日田市など）の特産品等をお選びいただけます。

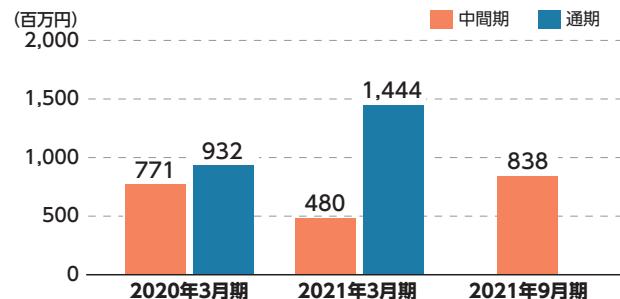


# 業績ハイライト

## 経常利益

経常利益は、有価証券利息や役務取引等収益が増加したことに加えて、不良債権処理額が減少したことなどから、前年同期比3億58百万円増益の8億38百万円となりました。

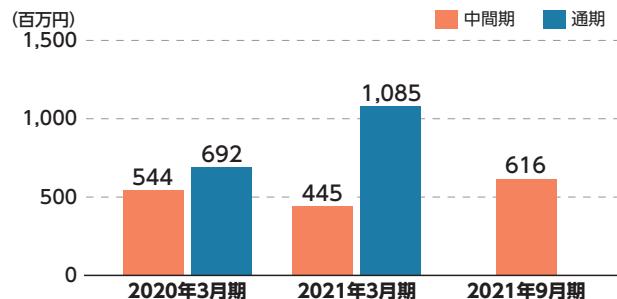
経常利益(単体)



## 中間(当期)純利益

中間純利益は、経常利益が増益となったことなどから、前年同期比1億70百万円増益の6億16百万円となりました。

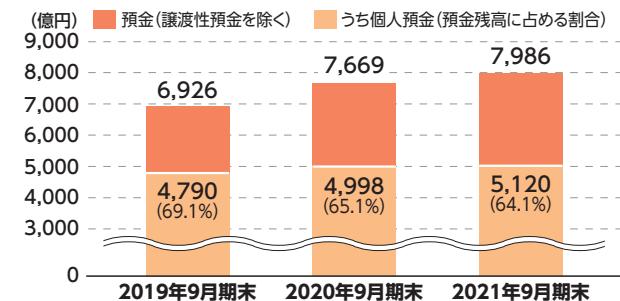
中間(当期)純利益(単体)



## 預金

預金は、資金調達のコアとなる個人預金が増加したことに加えて、公金預金も増加したことから、前年同期末比317億円増加の7,986億円となりました。

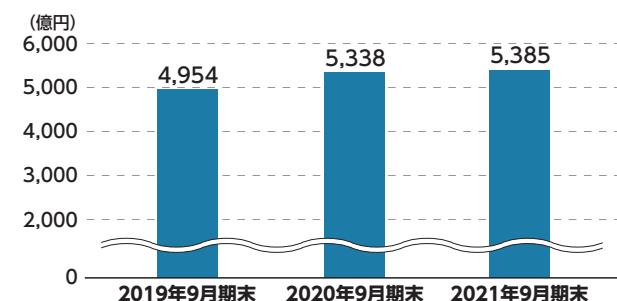
預金残高の推移(単体)



## 貸出金

貸出金は、地元の中小・中堅企業や個人事業主を中心とした取引の拡大や、住宅ローンをはじめとした個人のお客さまの資金ニーズにお応えするなど積極的な営業活動に努めた結果、個人向けの貸出金が増加したことから、前年同期末比47億円増加の5,385億円となりました。

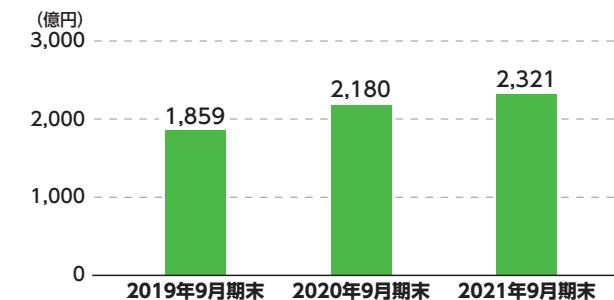
貸出金残高の推移(単体)



## 有価証券

有価証券は、預金による資金調達が好調に推移したことから、地方債などの債券を中心に投資を行い、前年同期末比140億円増加の2,321億円となりました。

有価証券残高の推移(単体)

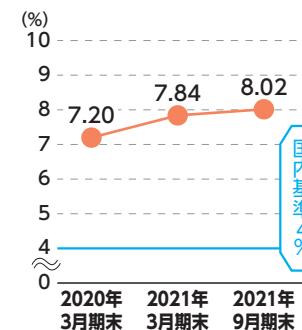


## 自己資本比率

8.02%

国内基準(4%以上)を大きく上回っています。

自己資本比率(単体)



2021年9月期末の自己資本比率は、前期末比0.18ポイント上昇の8.02%となり、最低所要自己資本比率(国内基準)の4%を十分に上回る水準を維持しています。また、資本金や利益剰余金などの普通株式に係る株主資本の額

が自己資本の額のほとんどを占めており、質の高さを維持しています。

## 不良債権比率

3.04%\*

金融再生法に基づく貸出金等の総与信額5,498億24百万円のうち回収に懸念のない正常債権は5,330億88百万円であり、総与信額の96.96%を占めております。

一方、不良債権は167億36百万円(総与信額の3.04%)となり、前年同期末の141億19百万円(総与信額の2.59%)と比べ26億17百万円増加しました。また、この不良債権の73.57%(123億14百万円)は、担保・保証等や引当金で保全されています。

今後も皆さま方の資金需要にお応えしながらも、審査・信用リスク管理を徹底し、貸出債権等の健全性確保に努めてまいります。

\*部分直接償却後の比率



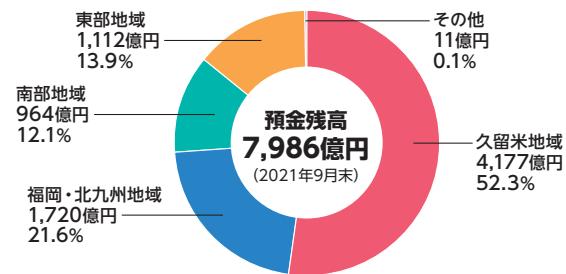
\*対象債権：貸出金、外国為替、未収利息、仮払金、支払承認見返、銀行保証付私債

# 業績ハイライト

## 皆さまとのお取引状況<預金・預り資産>

### 地域別預金残高、構成比率

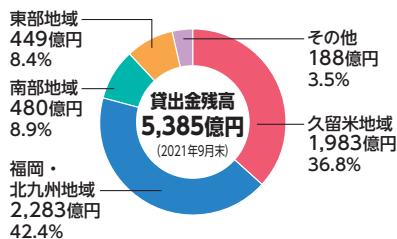
当行は、地域に根差した金融機関として、設立以来地域の皆さまからのご信頼をいただき、預金は順調に増加しております。今後もお客様のニーズに対応した魅力ある金融商品の提供に努めてまいります。



## 皆さまとのお取引状況<融資>

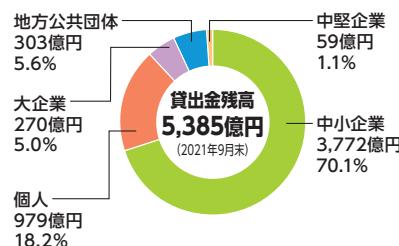
### 地域別貸出金残高、構成比率

当行が地域のお客さまからお預かりした大切な預金は、そのほとんどを地域の企業や個人の方への貸出に向けており、「地域の資金は地域のために」という当行設立の趣旨を堅持し、地域金融機関の使命を果たしております。



### 中小企業等貸出金残高、構成比率

当行は創業時より地域の中小企業や個人の方を中心に貸出を行っております。今後もお客様のニーズを的確につかみ、必要とされる資金・金融サービス・各種金融情報をタイムリーに提供してまいります。

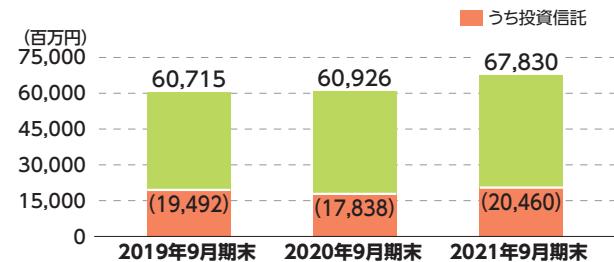


### 個人預り資産残高

当行は、お客様の多様化する資金運用ニーズにお応えする投資信託や国債等を取扱っております。個人預り資産は、前年同期末比69億4千万円増加して678億30百万円となりました。

※個人預り資産＝投資信託、生命保険、外貨預金、公共債の合計

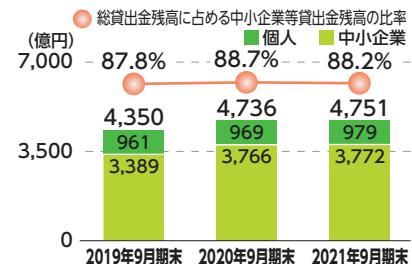
### 個人預り資産残高の推移



### 中小企業等貸出金残高、比率の推移

中小企業および個人の方に対する貸出金の残高は、前年同期末比15億円増加し、4,751億円となりました。総貸出金に占める中小企業等貸出金残高の割合は、88.2%（中小企業70.1%、個人18.2%）と引き続き高い割合を維持しております。

### 中小企業等貸出金残高、比率の推移



# 財務のご報告 (単体)

## 第98期中 中間貸借対照表 (単位: 百万円)

(2021年9月30日現在)

科目	金額	科目	金額
<b>(資産の部)</b>		<b>(負債の部)</b>	
現金預け金	124,286	預金	798,644
買入金銭債権	424	譲渡性預金	25,896
有価証券	232,116	借入金	42,000
貸出金	538,542	外国為替	0
外国為替	1,188	その他負債	2,486
その他資産	4,521	未払法人税等	93
その他の資産	4,521	リース債務	204
有形固定資産	8,450	資産除去債務	63
無形固定資産	199	その他の負債	2,125
前払年金費用	701	役員株式給付引当金	192
支払承諾見返	9,145	偶発損失引当金	140
貸倒引当金	△1,864	繰延税金負債	723
資産の部合計	917,712	再評価に係る繰延税金負債	971
		支払承諾	9,145
		負債の部合計	880,202
		負債の部合計 (純資産の部)	
		資本金	8,000
		資本剰余金	5,759
		資本準備金	5,759
		利益剰余金	18,696
		利益準備金	2,724
		その他利益剰余金	15,972
		別途積立金	7,400
		繰越利益剰余金	8,572
		自己株式	△353
		株主資本合計	32,101
		その他有価証券評価差額金	3,632
		土地再評価差額金	1,775
		評価・換算差額等合計	5,408
		純資産の部合計	37,510
		負債及び純資産の部合計	917,712

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 第98期中 中間株主資本等変動計算書 (単位: 百万円)

(2021年4月1日～2021年9月30日)

	株主資本								評価・換算差額等				純資産計
	資本金	資本剰余金	資本準備金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	土壌評価差額	地価評価差額	評価・換算差額等	純資産計		
当期首残高	8,000	5,759	5,759	2,724	7,400	8,111	18,236	△357	31,637	4,624	1,775	6,400	38,038
当中間期変動額													
剰余金の配当							△156		△156				△156
中間純利益							616		616				616
自己株式の取得								△0	△0				△0
自己株式の処分								4	4				4
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)										△991		△991	△991
当中間期変動額合計							460	3	464	△991		△991	△527
当中間期末残高	8,000	5,759	5,759	2,724	7,400	8,572	18,696	△353	32,101	3,632	1,775	5,408	37,510

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。



筑邦銀行企画本部企画グループ広報チーム  
〒830-0037 久留米市諏訪野町2456-1  
TEL (0942) 32-5331 (代)  
<https://www.chikugin.co.jp/>



株式会社 筑邦銀行 登録金融機関 福岡財務支局長(登金)第5号  
加入協会 日本証券業協会

**UD FONT**

見やすいユニバーサルデザイン  
フォントを採用しています。



ミックス  
責任ある木質資源を  
使用した紙

